2026 年 JAF 全日本ラリー選手権　第 8 戦
Japanese Rally Championship Round 8

第 53 回　M.C.S.C.
ラリーハイランドマスターズ　2026

supported by カヤバ

特別規則書（草案）

組織許可番号：№2026-****

JAF 公認　国内競技

開催期間：　2026 年 10 月 16 日(金)～18 日(日)
主　　催：　松本カースポーツクラブ
協　　力：　JMRC 関東地域クラブ協議会長野県支部

MORIZO Challenge Cup

Ver.1.0

第１条	プログラム	1
第２条	競技会の名称	1
第３条	競技格式	1
第４条	競技種目	1
第５条	開催日程及び開催場所	2
第６条	競技会本部(HQ)及び、サービスパーク	2
第７条	コース概要	2
第８条	オーガナイザー	2
第９条	組織	2
第１０条	参加申込受付期間	3
第１１条	参加申込及び問い合わせ先(大会事務局)	3
第１２条	保険	4
第１３条	音量規制	4
第１４条	参加台数及び参加受理	4
第１５条	参加料の返還	4
第１６条	クルーおよび参加車両の変更	4
第１７条	レッキの実施方法	4
第１８条	公式車両検査	5
第１９条	タイヤ及びホイール	5
第２０条	セレモニアルスタート／フィニッシュ	5
第２１条	タイムコントロール	5
第２２条	スペシャルステージ	5
第２３条	整備作業	5
第２４条	賞典	6
第２５条	選手権外併設クラス	6
第２６条	リスタート	6
第２７条	参加者の遵守事項及び注意事項	6
第２８条	GPS セーフティートラッキングシステム	7
第２９条	その他	7
細則１	－ アイテナリー	8
細則２	－ レッキのスケジュール	１０
細則３	－ CRO	１０
細則４	－ HQ レイアウト、サービスパークのレイアウト等	１１
細則５	－ 信号灯によるスタート手順	１２
細則６	－ ゼッケンの貼付場所	１２
細則７	－ スペシャルステージ	１２
細則８	－ フレキシサービス	１２

公示

2026 年 JAF 全日本ラリー選手権第 8 戦「第 53 回　M.C.S.C.ラリーハイランドマスターズ　2026　supported by カヤバ」は、一般社団法人日本自動車連盟(以下「JAF」という)の公認のもとに FIA 国際モータースポーツ競技規則及びその付則に準拠した日本自動車連盟(JAF)の国内競技規則及びその細則、2026 年日本ラリー選手権規定、2026 年全日本ラリー選手権統一規則、ラリー競技開催規定及び本競技会特別規則に従い国内競技として開催される。

第1条　プログラム

参加申込の開始	9 月 07 日(月)	10:00	～		大会事務局
参加申込の締切	9 月 18 日(金)		～	19:00	大会事務局
メディア登録申請開始	9 月 07 日(月)	10:00	～		http://jgr.jp/media
メディア登録申請締切	9 月 20 日(日)		～	19:00	http://jgr.jp/media
サービスパークオープン	10 月 16 日(金)	5:00			高山市位山交流広場駐車場
ラリーHQ の開設時間	10 月 16 日(金)	6:30	～	18:30	
公式掲示板設置	10 月 16 日(金)	6:30			公式ウェブサイト(デジタル掲示板)
レッキ受付/ロードブック発行	10 月 16 日(金)	7:00	～	7:30	HQ
レッキ	10 月 16 日(金)	7:00	～	16:00	
サービス受付	10 月 16 日(金)	7:30	～	15:00	HQ
メディア受付 1	10 月 16 日(金)	7:30	～	8:30	高山市位山交流広場センターハウス
メディア受付 2	10 月 16 日(金)	14:00	～	15:00	高山市位山交流広場センターハウス
メディアブリーフィング	10 月 16 日(金)	15:00	～		高山市位山交流広場センターハウス
参加確認	10 月 16 日(金)	15:30	～	17:00	HQ
公式車両検査	10 月 16 日(金)	10:00	～	17:00	高山市位山交流広場駐車場
審査委員会	10 月 16 日(金)	16:30	～		高山市位山交流広場センターハウス
LEG1 スタートリスト公示	10 月 16 日(金)	18:00			公式ウェブサイト(デジタル掲示板)
サービスパーククローズ	10 月 16 日(金)			18:30	高山市位山交流広場駐車場
サービスパークオープン	10 月 17 日(土)	5:00			高山市位山交流広場駐車場
ラリーHQ の開設時間	10 月 17 日(土)	6:30	～	19:00	
LEG1 スタート	10 月 17 日(土)	8:00	～		高山市位山交流広場駐車場
セレモニアルスタート	10 月 17 日(土)	8:40	～		高山市役所駐車場
リスタート申請締切	10 月 17 日(土)			16:30	HQ
LEG2 スタートリスト公示	10 月 17 日(土)	17:30			公式ウェブサイト(デジタル掲示板)
サービスパーククローズ	10 月 17 日(土)			18:00	高山市位山交流広場駐車場
サービスパークオープン	10 月 18 日(日)	5:00			高山市位山交流広場駐車場
ラリーHQ の開設時間	10 月 18 日(日)	5:30	～	17:00	
リスタート車両検査	10 月 18 日(日)	6:00	～	6:30	高山市位山交流広場駐車場
LEG2 スタート	10 月 18 日(日)	7:00	～		高山市位山交流広場駐車場
再車両検査	10 月 18 日(日)	15:00	～	(予定)	高山市位山交流広場駐車場
暫定結果発表	10 月 18 日(日)	16:00		(予定)	公式ウェブサイト(デジタル掲示板)
サービスパーククローズ	10 月 18 日(日)			18:00	高山市位山交流広場駐車場

※参加確認は、定められた時間内に参加者、ドライバー及びコ・ドライバーそれぞれ本人が、下記の書類を提示すること。
　代理は認められない。
　・ドライバー及びコ・ドライバーの自動車運転免許証
　・ドライバー及びコ・ドライバーの競技者許可証
　・競技参加者許可証
※表彰式は行わない。賞典対象者は HQ クローズまでに各自 HQ にて賞典を受け取ること。
　受け取りに来ず、受け取りを希望する場合は着払いにて送付する。
※サービスエリアへの入場後、速やかにサービス受付を行うこと。
※タバードメディアの登録申請はJGR(一般社団法人日本ラリー振興協会)で行う。
　【問合せ先：media@jgr.jp】

第2条　競技会の名称

2026 年 JAF 全日本ラリー選手権　第 8 戦
第 53 回　M.C.S.C.ラリーハイランドマスターズ　2026　supported by カヤバ

第3条　競技格式

JAF 公認：国内競技　JAF 公認番号　2026 年****号

第4条　競技種目

ラリー競技開催規定の細則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー

第5条　開催日程及び開催場所

2026 年 10 月 16 日(金) ～ 10 月 18 日(日)の 3 日間

岐阜県高山市周辺

ラリースタート　岐阜県高山市一之宮町　高山市位山交流広場

ラリーフィニッシュ　岐阜県高山市一之宮町　高山市位山交流広場

第6条　競技会本部(HQ)及び、サービスパーク

所在地　：　岐阜県高山市一之宮町 7846-1

名称　：　高山市位山交流広場　ロッジ分水嶺

電話番号　：　090-3558-5384

開設日時　：　10 月 16 日(金)　6:30　～　18:30

10 月 17 日(土)　6:30　～　18:00

10 月 18 日(日)　5:30　～　18:00

レイアウト図は、細則に記載する。

第7条　コース概要

1)　スペシャルステージの概要

(1)　路面　:舗装(ターマック)

(2)　距離　:87.58 km

(3)　スペシャルステージの数　:12

(4)　セクションの数　:4

(5)　LEG の数　:2

2)　総走行距離 :380.36 km

第8条　オーガナイザー

名称　：　松本カースポーツクラブ(略称　M.C.S.C.)

所在地　：　〒399-8203　長野県安曇野市豊科田沢 6468

代表者　：　池田　徹矢

URL　：　https://mcsc-rally.net/

第9条　組織

1)　大会役員

大会名誉会長	田中　明	(高山市長)

2)　大会組織委員会

組織委員長	三木　彰	
組織委員	今井　徹	中田　和良

3)　競技会主要役員

(1)　競技会審査委員会

競技会審査委員長	髙橋　浩子(JAF 派遣)	
競技会審査委員	槇田　龍史(JAF 派遣)	
競技会審査委員	小口　貴久(組織委員会任命)	
技術アドバイザー	杉村　卓哉(JAF派遣)	

(2)　競技役員

競技長	池田　徹矢	
副競技長	後藤　茂行	
競技長補佐	吉澤　慎司	
コース委員長	三木　彰	
副コース委員長	瀬上　登蔵	
計時委員長	永井　真	
技術委員長	織原　敏明	
救急委員長	成澤　宏樹	
医師団長	橋本　芳正	
事務局長	山本　博文	
副事務局長	倉林　真理	
事務局	森山　能義	石城　健司

(3)　コンペティターズリレーションズオフィサー(CRO)

CRO	丸山　尚人	

(4)　オブザーバー

JAF 常任オブザーバー	田畑　邦博(JAF 派遣)	
JAF 常任オブザーバー	船越　潤(JAF 派遣)	

第10条　参加申込受付期間

受付開始：2026 年 9 月　7 日（月）　10:00

受付締切：2026 年 9 月 20 日（日）　19:00

※参加申込の取消は大会事務局との相互の連絡を確実に行うこと（E-mail、電話等、手段は問わない）。

振込締切：2026 年 9 月 25 日（金）　15:00

第11条　参加申込及び問い合わせ先(大会事務局)

1)　問い合わせ先

M.C.S.C.　ラリーハイランドマスターズ大会事務局（全日本選手権・選手権外）

〒399-8203　長野県安曇野市豊科田沢 6468

TEL 0263-87-9006　担当者：森山　能義

※22:00 以降の問い合わせは e-mail のみとする。

E-mail　：entry@mcsc-rally.net

URL　　：https://mcsc-rally.net/

参加受理後の問い合わせ事務局

岐阜県高山市丹生川町坊方 1219-1

ENEOS(新日本石油)㈲てづな石油

TEL 0577-78-1566FAX 0577-78-1150担当者：三木　彰

※8:00～18:40

2)　提出書類、データ

【JGR ラリーエントリーシステムに入力して提出】

(1)　参加申込書（エントリーフォーム）

(2)　車両申告書（マフラーに関する資料（マフラーの写真）を含む）

(3)　ドライバーの JAF 会員証、ライセンス並びに運転免許証の写し

(4)　コ・ドライバーの JAF 会員証、ライセンス並びに運転免許証の写し

(5)　参加者の JAF 会員証、ライセンス並びに運転免許証の写し

(6)　自動車検査証の写し（電子車検証の場合は、自動車検査証記録事項の写しも提出すること）

(7)　画像データ(ドライバー、コ・ドライバー)

・ 添付画像ファイル形式及びサイズ；JPEG 形式、1 枚合計で 600Kbyte 以内

・ 画像ファイル名には、ドライバー、コ・ドライバーの氏名を入れるこ

【メールにて大会事務局へ提出】

(8)　サービス申込書

(9)　自動車損害賠償責任保険証の写し（JN1・JN2 クラス参加者は、自賠責保険証券（原本）を大会事務局宛に送付すること）

(10) 振込明細書（振込明細票または振込領収書等を添付）

(11) レッキ申込書（署名無しで申込時に送付し、レッキ受付時に原本を提出すること）

(12) 車載カメラ使用申請書（車載カメラを使用する場合は、12 の誓約書に記入して提出すること）

(13) 誓約書（署名無しで申込時に送付し、参加確認受付時に原本を提出すること）

3)　競技参加料(ラリーに有効な保険料を含む)

(1)　**参加料**

JN-1、2 クラス　　240,000 円（レッキ参加料、臨時ナンバー取扱手数料、サービススペース 2 区画を含む）

JN-3～X クラス　　200,000 円（レッキ参加料、サービススペース 2 区画を含む）

ただし、2026 年 1 月 1 日時点で 30 歳未満、かつ、2021 年度以降に全日本ラリー選手権にて 6 位以内の入賞経験のないドライバーは 100,000 円／1 台とする。

※1 区画＝約 1.5m×8.0m

(2)　サービス登録料

サービスカー登録料	15,000 円	／1 区画
サービススペース追加料	15,000 円	／1 区画
サービスクルー登録料	3,000 円	／1 名

※サービスカー、サービスエリアの追加を希望する場合、申込時に申し出ること。

※サービスパークにてサービス行為を行う者は全員サービス登録を行うこと。

※参加申込の状況により、サービスエリアを制限する場合がある。

※サービス登録に関する抗議は受け付けない。

(3)　その他

2026 年全日本ラリー選手権統一規則に基づく、正式受理後の参加車両、コ・ドライバー変更の場合は、55,000 円の手数料を必要とする。

参加受付締切後以降にサービススペースの追加や変更がある場合は 1 件につき 5,000 円の手数料を必要とする。

リスタート申請料は無料とする。

4) 参加申込要領
(1) JGR ラリーエントリーシステムへの入力ならびに大会事務局（entry@mcsc-rally.net）にメール添付にて申請すること。
(2) 参加料は、銀行振込とする。なお、振込手数料は申込者の負担とする。
また、振込名義を振込明細書に確実に記入するとともに、振込名義が参加者と異なる場合は、振込元の銀行の発行する振込明細票または振込領収書の写しを必ず添付すること。
(3) 参加者・サービス員等の宿泊は、参加料に含まれない。各自申し込み、精算等を行うこと。
(4) サービス員の登録申請についても(1)と同時に行うこと。

5) 参加料振込先
八十二銀行　松本営業部
普通口座　1377669
口座名義　松本カースポーツクラブ

第12条　保険
2026 年全日本ラリー選手権規定 18 条に基づき、全参加者の対人賠償保険(無制限)、対物賠償保険(1,000 万円（免責額 20 万円）及び搭乗者保険（2,000 万円）の団体保険契約をオーガナイザー負担(エントリー費に含まれる)で加入する。
参加者が別途保険契約を有していても有効である。

第13条　音量規制
本競技会に使用できるマフラーは、保安基準適合品であることとし、平成 22 年 4 月以降に製作された車両については、そのマフラーが保安基準適合品であることを証明できる資料を車両申告書に添えて提出し、また常時携行すること。
なお、FIA 公認車両であり且つ当該年度の FIA 国際モータースポーツ競技規則付則 J 項に準拠する車両は除く。

第14条　参加台数及び参加受理
1) 総参加台数 90 台までとする。なお、参加受理は選手権出場者を優先とする。
2) 参加受理は「第 53 回　M.C.S.C.ラリーハイランドマスターズ　2026」の公式ウェブサイトのエントリーリストにより発表される。

第15条　参加料の返還
1) 大会組織委員会は、国内競技規則 4-19 に従い、拒否の理由を明らかにし、その旨を申込者に通告したうえで、参加申込の拒否を行うことができる。この場合、事務手数料 2,200 円を差し引き参加料は返還される。
2) 正式受理後の参加料は、オーガナイザーの都合で競技会を中止した場合を除き、返金されない。ただし、ラリー開催 14 日前以降に大規模な災害等により大会を中止せざるを得ない場合は、参加費の 15%を差し引き返還される。

第16条　クルーおよび参加車両の変更
1) 正式参加受理後のクルーの変更は認められない。
ただしコ・ドライバーおよび参加車両については、ラリー競技開催規定細則：スペシャルステージラリー開催規定第6条に定める条件において認められることがある。
2) 参加申込締切後のコ・ドライバー又は参加車両を変更する場合の手数料は、各1件につき 55,.000 円とする。

第17条　レッキの実施方法
1) レッキ受付日時
10 月 16 日(金)　7:00　～　7:30　HQ
2) レッキのタイムスケジュール、実施の詳細はインフォメーションで示す。
3) 実施方法・ルート
(1) スペシャルステージのスタートのオフィシャルによって、チェックを受けなければならない。
(2) 各クルーは、各スペシャルステージを 2 回走行できる。ただし同じ区間を重複使用するスペシャルステージは 1 ヵ所で 2 回の走行とする。
4) レッキ中の注意、制限、遵守事項
(1) レッキに使用出来る車両はノーカラーリング車両とし、参加者が各自手配すること。車両の使用可否の判断は技術委員長が行い、異議は認めない。
(2) レッキの間、競技参加者は交通法規を遵守し、いかなる場合にも他の道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。
(3) レッキ参加に関して、遵守事項、賠償事項等について誓約を必要とする。
5) 報告
(1) レッキ中のいかなる違反も競技会審査委員会に報告され、競技会審査委員会の裁定により失格を上限とする罰則が適用される。

第18条　公式車両検査

1) 全参加車両は、インフォメーションで発表される各車両の検査時間に従って公式車両検査を受けなければならない。なお、過給器付車両の過給器のシーリングについても同時に行われる。
2) 規定の時間内に車検に合格しない競技車両はスタートできない。但し、競技会審査委員会が修復時間を与える場合がある。
3) 2)において、修復時間内に修復し、再車検に合格した場合はスタートすることができる。
4) 公式車両検査以降に前部霧灯の装着を希望するクルーは、公式車検時にその旨を競技会技術委員長に事前申告すること。
5) 技術委員が要求する各部の操作、分解、組み立ては、原則として参加者の用意する人員、工具、部品、費用で行うこととする。
6) 車載カメラを取り付ける場合は、参加申込時に車載カメラ使用申請書を提出すること。また、カメラの取り付けが車体の中側、外側を問わず公式車両検査までに取り付けられていなければならない。
   公式車検時に技術委員により許可ステッカーが貼付けされ、許可を受けていない場合の撮影は禁止する。なお、このカメラで撮影された映像の版権はオーガナイザーに帰属し、オーガナイザーに画像の提出を求められることがある。
7) 再車検はセレモニアルフィニッシュ後、高山市位山交流広場駐車場内技術テントにて実施する。

第19条　タイヤ及びホイール

1) 装着するタイヤ・ホイールは、全日本ラリー選手権統一規則第 6 条に従うこと。
2) 本競技会で使用できるタイヤの本数は 10 本までとする。
3) 本競技会では、使用するすべてのタイヤのサイドウォールに競技車両番号をマーキングする。併せてスペアタイヤについては、トレッド面にもマーキングを施すものとする。なお、当該競技会中における未使用のタイヤについては、技術委員長の許可を得ることにより、新たにマーキングされた他のタイヤへ交換が許される。
4) タイヤ接地面にタイヤを1周する連続した複数の縦溝を有していること。
   当該縦溝はトレッドウエアインジケーター(スリップサイン)が出るまで維持されていること。

第20条　セレモニアルスタート／フィニッシュ

1) セレモニアルスタート
   (1) 10 月 17 日(土) 高山市役所駐車場にてセレモニアルスタートを行う。
   (2) TC0 通過後、オフィシャルの指示に従って TC0A 先のセレモニアルスタート場所よりスタートする。
2) セレモニアルフィニッシュ
   10 月 18 日(日) 高山市位山交流広場の最終 TC 後にセレモニアルフィニッシュを行う。

第21条　タイムコントロール

1) 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
2) 以下のタイムコントロールについては、早着によるタイムペナルティーを与えない。
   LEG1：TC6B 及び LEG2：TC12B
   また、TC12B 後は競技役員の指示に従いセレモニアルフィニッシュ又はパルクフェルメに進むこと。
   なお、タイムカードには実際のチェックイン時刻を記入する。

第22条　スペシャルステージ

1) 計測は印字機能を持つクロノメーターにて 1/10 秒まで計測する。
2) スタートは、スタートリストまたは直前の TC 通過順に 1 分間隔とする。
3) スペシャルステージのスタートは、ラリー競技開催規定細則：スペシャルステージラリー開催規定 29 条 6 に従い、スタート灯火信号を使用して行う(細則 5 参照)。

第23条　整備作業

1) 整備作業の監督を担当する競技役員：競技会技術委員長
2) 競技中の車両整備は、アイテナリー並びにロードブックで定めるサービス会場で、各車両に定められたサービス時間内に行われるもののみ認められる。ただし、外部からの援助を受けることなく、クルー自らが車載の道具類のみを使用して作業を行う場合はこの限りではない(コントロールエリアおよびパルクフェルメ、ニュートラリゼーション等、規則によりパルクフェルメ規則や車両に対する作業の禁止の適用下にある場合は除く)。
3) 登録したサービスカーのみサービスエリアへの入場を許可する。サービスカーはサービスエリア内の自らに割り当てられた区域内または指定された場所に駐車すること。
4) 登録したサービス員及び当該車両の乗員のみ整備作業を行うことができる。
5) タイヤ交換等のため車両をジャッキアップする場合、作業員の安全確保のため、ジャッキを使用してジャッキアップできる車輪は 2 輪までとし、4 輪同時にジャッキアップする場合は、別途工具等にて行うこと。
   なお、技術委員が危険と判断した場合は作業を中止させる場合がある(事故事例があるので十分に留意すること)。

6） 整備の範囲
（1） タイヤの交換
（2） ランプ類のバルブの交換
（3） 点火プラグの交換
（4） V ベルトの交換
（5） 各部点検増締め
（6） 上記以外に作業員の安全を十分確保することを条件に、競技会技術委員長が許可した項目
7） 整備作業にあたっては、他の交通及び作業員の安全確保に十分留意すること。
8） ゴミ等は各自にて必ず持ち帰ること。

第24条 賞典

JN-1 クラス	JAF 楯:1～3 位	副賞:1～6 位
JN-2 クラス	JAF 楯:1～3 位	副賞:1～6 位
JN-3 クラス	JAF 楯:1～3 位	副賞:1～6 位
JN-4 クラス	JAF 楯:1～3 位	副賞:1～6 位
JN-5 クラス	JAF 楯:1～3 位	副賞:1～6 位
JN-X クラス	JAF 楯:1～3 位	副賞:1～6 位

但し、JAF の賞典を除き、各クラスとも参加台数の 30%を下回らない範囲で賞典を制限する。
この場合、賞典内容は公式通知にて示す。

第25条 選手権外併設クラス
1） クラス区分
オープン 1 クラス 二輪駆動の車両
オープン 2 クラス 四輪駆動の車両
2） 参加車両
2026 年 JAF 国内競技車両規則第 2 編ラリー車両規定に従った RRN、RJ、RPN、RF または AE 車両及び FIA 公認車両または JAF 登録車両で 2002 年 12 月 31 日以前に運輸支局等に初度登録され、かつ 2002 年 JAF 国内競技車両規則第 3 編ラリー車両規定に従った車両(RB 車両)のうち、6 点式以上のロールバーを装着した車両とする。
3） 参加資格
本競技会の本クラスへの参加は、2026 年全日本ラリー選手権統一規則の第 2 章第 4 条の 2)から 4)を満たすこと。
4） 競技参加料(ラリーに有効な保険料を含む)
（1） 参加料
選手権外併設クラス 135,000 円 （レッキ参加料、サービススペース 2 区画を含む）
ただし、2026 年 1 月 1 日時点で 30 歳未満のドライバーは 95,000 円／1 台とする。
5） 賞典
各クラス 1 位 副賞（但し、参加台数により変更する）
6） その他
上記以外の事項は、第19条及び第24条を除き、本特別規則書に従うこと。

第26条 リスタート
1） リスタートを希望するクルーは 10 月 17 日（土）16:30 までにリスタートの意思を HQ へ申告すること。
2） クルーは、LEG2 のリスタート再車両検査前までにリスタート再車検書を技術委員長に提示し、サービスエリアにて再車検を受けること。
再車検に合格した場合にのみ、再出走が正式に許可される。

第27条 参加者の遵守事項及び注意事項
1） 競技中はいかなることがあろうとも、道路交通法の遵守を最優先とし、他の交通に迷惑を及ぼさないこと。
2） 他車に追従する場合または対向車がある場合は、前照灯の照射方向を適切に変換し、眩惑を生じさせないよう留意すること。
3） 明らかに追い越そうとしている車両がある場合は、安全かつ速やかに進路を譲ること。
4） 登録したクルー以外は乗車してはならない。
5） クルーは指示された行程（サービスパークを含む）を正確に維持しなければならない。特にロードセクションにおいてロードブックに記載されたルートから逸脱して走行してはならない。なお、何らかの原因でオーガナイザーが迂回を指示した場合はその迂回ルートに従うこと。
6） 競技から離脱した場合は、直ちに最寄りの競技役員に「LEG 離脱届」または、「リタイヤ届」を提出すること。
提出が不可能な場合は電話等の手段で競技会事務局に連絡すること。
7） 失格またはリタイヤとなった場合は、直ちにゼッケン、ラリー競技会之証及びその他競技関係添付物を取り除くこと。

8) 競技上のあらゆる規定、オーガナイザーの指示に従い、スポーツマンとして公正な行動をとること。
9) 本競技会のための練習走行を禁止するとともに、オーガナイザーにより、明らかにそれと認められた場合、失格を含むペナルティを課される場合があり、道路補修等の責を負うものとする。
但し、本規則書に記載のレッキ、主催者が認めた試走、テスト走行等は練習走行とはみなさない。

第28条　GPS セーフティートラッキングシステム

本大会では、RallyStream 社製 GPS セーフティートラッキングシステムを使用する。
対応可能なスマートフォンを用意すること。
なお、トラッキング用スマートフォンの貸し出しを希望する際は、参加申込時に事務局宛にメールで問い合わせること。
参考資料ー選手向け導入ガイド : https://www.rallystream.net/competitor/competitors-guide/

第29条　その他

1) 本特別規則は、本競技会に適用されるもので参加受付と同時に有効となる。
2) 本特別規則に記載されていない事項については、JAF 国内競技規則とその細則、及び FIA 国際モータースポーツ競技規則とその細則に準拠する。
3) 本特別規則発行後、JAF において決定され公示された事項は、すべての規則に優先する。

第 53 回　M.C.S.C.ラリーハイランドマスターズ　2026　supported by カヤバ
大会組織委員会

細則1 － アイテナリー

最終のアイテナリーの発表は、参加確認受付時に配布する。

（本アイテナリーは 90 台参加の場合で、参加台数により変更の可能性が有る）

53rd M.C.S.C. Rally Highland Masters 2026 supported by カヤバ

LEG 1 ITINERARY

2026/8/15 Ver.00-03

Start Leg1 （Section 1） **Saturday,Oct 17, 2026**

TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due	
0	**ラリースタート（位山交流広場）**					8:00	
0A	**セレモニアルスタート（高山市役所）**		14.79	14.79	0:40	8:40	
1	あたがす		25.39	25.39	0:54	9:34	
SS1	***あたがす 1***	**9.53**				**9:37**	
2	宮之前		6.67	16.20	0:28	10:05	
SS2	***鳥屋 1***	**7.93**				**10:08**	
RZ 1	**Refuel - ENEOS(朝日SS)**		(12.50)				
	Distance to next refuel	(23.50)	(57.07)	(80.57)			
3	アルコピア		27.78	35.71	1:25	11:33	
SS3	***アルコピア - 無数河 1***	**6.04**				**11:36**	
3A	Service **IN**		4.98	11.02	0:20	11:56	
	Service A （位山交流広場）	**23.50**	**79.61**	**103.11**	**0:30**		
3B	Service **OUT** － Regroup **IN**					12:26	
3C	Regroup **OUT**				0:15	12:41	
4	あたがす		17.64	17.64	0:29	13:10	
SS4	***あたがす 2***	**9.53**				**13:13**	
5	宮之前		6.67	16.20	0:28	13:41	
SS5	***鳥屋 2***	**7.93**				**13:44**	
RZ 2	**Refuel - ENEOS(朝日SS)**		(12.50)				
	Distance to next refuel	(20.28)	(79.31)	(99.59)			
6	アルコピア		27.78	35.71	1:25	15:09	
SS6	***アルコピア - 無数河 2***	**6.04**				**15:12**	
6A	Service **IN**		4.98	11.02	0:20	15:32	
	Service B （位山交流広場）	**23.50**	**57.07**	**80.57**	**0:45**		
6B	Service **OUT**					16:17	
6C	Parc ferme **IN**		0.37	0.37	0:05	16:22	

Section 1

Section 2

※ TC6B、TC6Cは早着のタイムペナルティーは課さない。

Leg1 totals	**47.00**	**136.68**	**183.68**

53rd M.C.S.C. Rally Highland Masters 2026 supported by カヤバ

LEG 2 ITINERARY

2026/8/15 Ver.00-03

Start Leg2 （Section 3） **Sunday,Oct 18, 2026**

TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due	
6C	Parc ferme **OUT** − Service **IN**					7:00	
	Service C （位山交流広場）				**0:15**		
6D	Service **OUT**					7:15	
RZ	**Refuel - ENEOS(てづな石油)**		(20.16)				
3	**Distance to next refuel**	(20.29)	(90.65)	(110.94)			
7	駄吉下		35.88	35.88	1:12	8:27	
SS7	***駄吉上り 1***	**5.38**				**8:30**	
8	青屋上		3.01	8.39	0:20	8:50	
SS8	***青屋下り 1***	**8.86**				**8:53**	
9	あららぎ		30.32	39.18	1:11	10:04	
SS9	***無数河 - アルコピア 1***	**6.05**				**10:07**	
9A	Service **IN**		8.84	14.89	0:30	10:37	
	Service D （位山交流広場）	**20.29**	**78.05**	**98.34**	**0:30**		
9B	Service **OUT** − Regroup **IN**					11:07	
9C	Regroup **OUT**				0:15	11:22	
RZ	**Refuel - ENEOS(てづな石油)**		(20.16)				
4	**Distance to finish**	(20.29)	(19.00)	(39.29)			
10	駄吉下		35.88	35.88	1:12	12:34	
SS10	***駄吉上り 2***	**5.38**				**12:37**	
11	青屋上		3.01	8.39	0:20	12:57	
SS11	***青屋下り 2***	**8.86**				**13:00**	
12	あららぎ		30.32	39.18	1:11	14:11	
SS12	***無数河 - アルコピア 2***	**6.05**				**14:14**	
12A	Service **IN**		8.84	14.89	0:30	14:44	
	Service E （位山交流広場）	**20.29**	**78.05**	**98.34**	**0:10**		
12B	Service **OUT** − **ラリーフィニッシュ** − **Holding IN（位山交流広場）**					14:54	

Section 3

Section 4

※ TC12Bは早着のタイムペナルティーは課さない。

Leg 2 totals	**40.58**	**156.10**	**196.68**	

TOTALS OF THE RALLY				
	SS	**Liaison**	**Total**	%
Saturday,Oct 14（Leg1 - 6SS）	**47.00**	**136.68**	**183.68**	**25.6%**
Sunday,Oct 15（Leg2 - 6SS）	**40.58**	**156.10**	**196.68**	**20.6%**
Totals （12SS）	**87.58**	**292.78**	**380.36**	**23.0%**

細則2 － レッキのスケジュール

レッキのスケジュールは、コミュニケーションに示す。

細則3 － CRO



丸山　尚人：電話番号はロードブックに示す

アクションスケジュール(予定)

10 月 16 日 （金）

競技会事務局	6:30	～	19:00	HQ
レッキ受付	7:00	～	7:30	HQ
公式車検	10:00	～		高山市位山交流広場駐車場
第 1 回審査委員会	16:00	～		高山市位山交流広場センターハウス

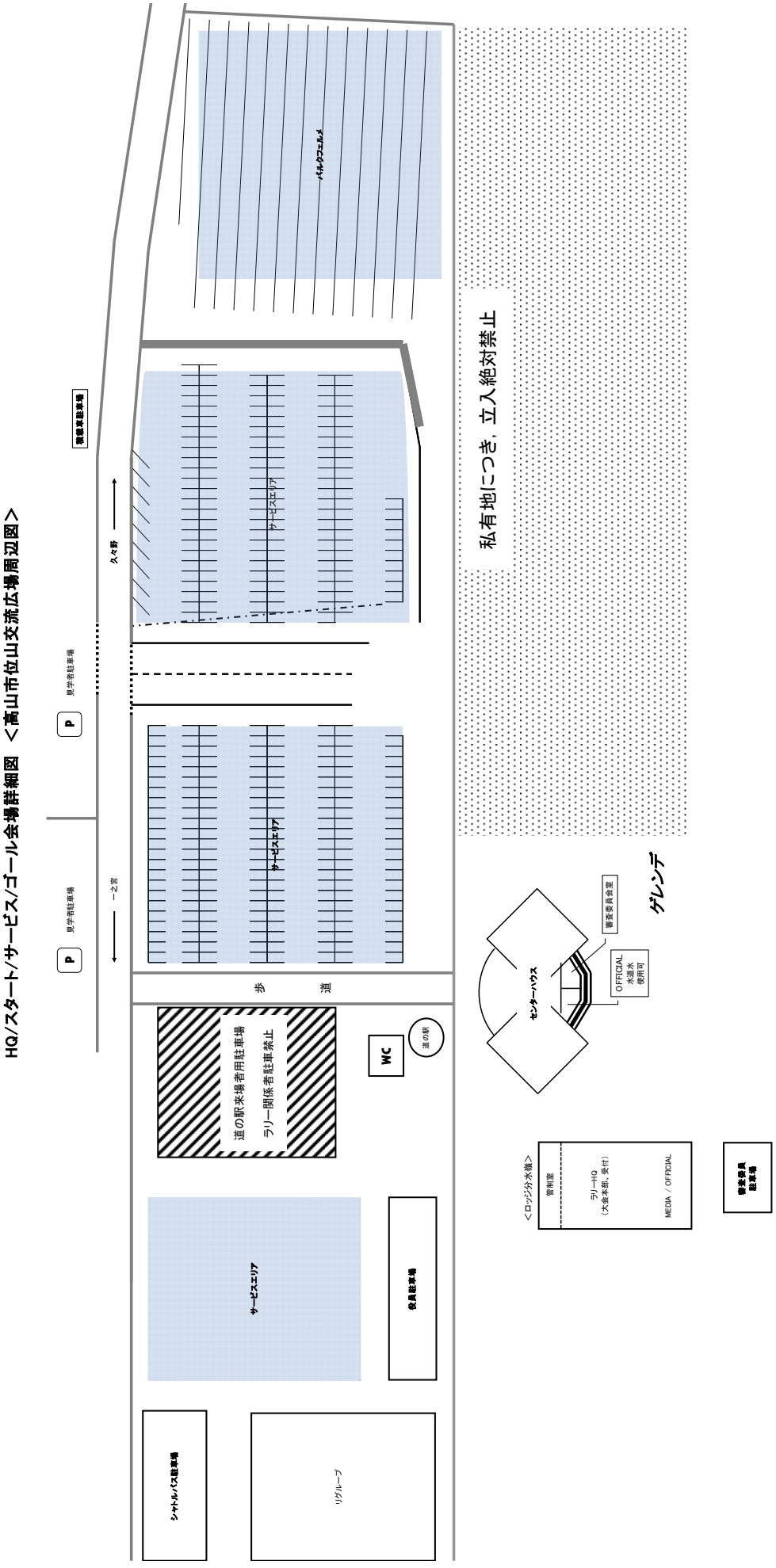
10 月 17 日(土)

LEG1 スタート	8:00	～		高山市位山交流広場駐車場
サービス A	11:30	～		高山市位山交流広場駐車場
サービス B・パルクフェルメ	14:50	～		高山市位山交流広場駐車場

10 月 18 日 （日）

パルクフェルメ	7:30	～		高山市位山交流広場駐車場
サービス D	10:40	～		高山市位山交流広場駐車場
サービス E・再車両検査	14:30	～		高山市位山交流広場駐車場
暫定結果発表	16:30	～		HQ

細則4 – HQ レイアウト、サービスパークのレイアウト等



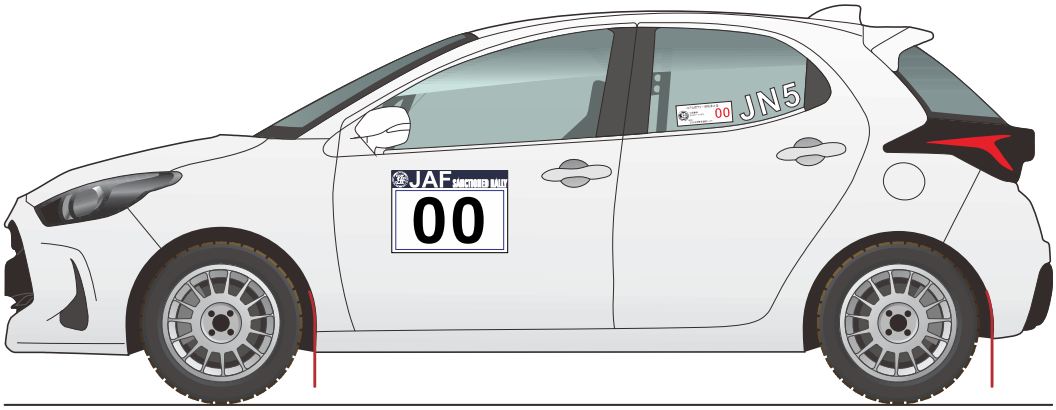
細則5 － 信号灯によるスタート手順

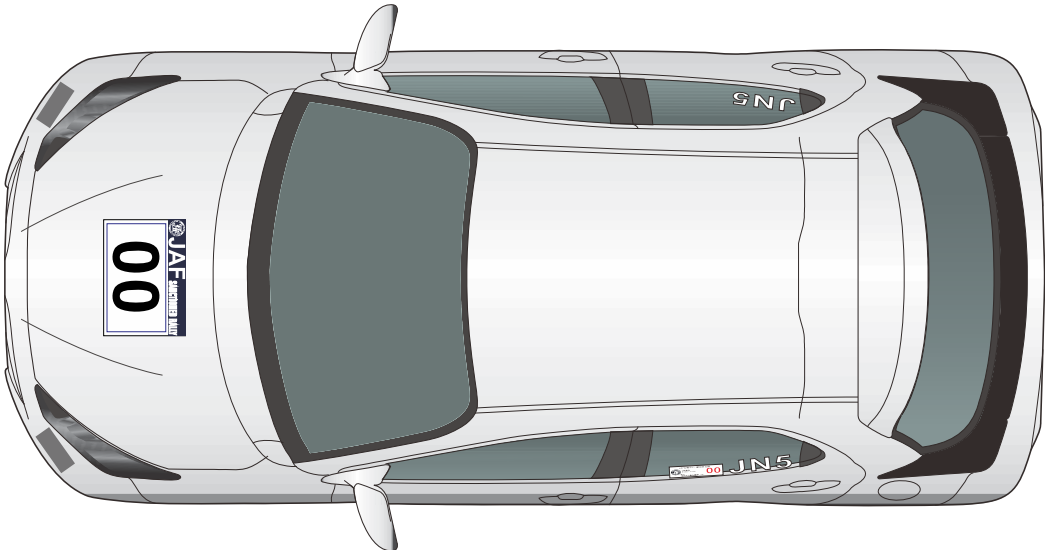
●●●●●○	スタート 5 秒前に 5 個の赤い信号が点灯
○●●●●○	スタート 4 秒前に 4 個の赤い信号が点灯
○○●●●○	スタート 3 秒前に 3 個の赤い信号が点灯
○○○●●○	スタート 2 秒前に 2 個の赤い信号が点灯
○○○○●○	スタート 1 秒前に 1 個の赤い信号が点灯
○○○○○●	スタート時には全ての赤い信号が消え、1 個の緑の信号が点灯

信号灯故障の場合は、クルーに充分聞こえる大きな声で30秒－15秒－10秒－5秒 －4秒－3秒－2秒－1秒の順にカウントダウンする。

細則6 － ゼッケンの貼付場所

JAF ゼッケン　　：左右ドア及び、ボンネットの計 3 枚
JAF 公認ラリー競技之証　：左リアサイドウィンドウ
クラス表記ステッカー　　：左右リアサイドウィンドウ





細則7 － スペシャルステージ

本競技会は、スーパースペシャルステージを設けない。

細則8 － フレキシサービス

本競技会は、フレキシサービスを設けない。